

第16回「芳賀・宇都宮基幹公共交通検討委員会」結果概要

○日 時 平成30年3月19日（月）午後1時30分～午後2時30分

○場 所 市役所本庁舎14階 14大会議室

○内 容 1 開 会

2 あいさつ（森本委員長）

3 報 告

(1) LRT車両の検討状況について

(2) LRTデザインの検討状況について

4 その他

5 閉 会

【主な発言の要旨】

3 報告

(1) LRT車両の検討状況について・・・資料1

【事務局】

- ・ 資料1 説明

【委員長】

- ・ 報告事項であるが、皆様からご意見等があればお願いします。
- ・ 特にないようなので、車両の整備主体である行政の立場から、吉田委員、上野委員からコメントをお願いします。

【吉田委員】

- ・ 車両のメーカーが決まり、これから新潟トランスと対話をしていく。維持管理等を含め素晴らしい提案をいただいたと思っており、今後さらに対話を進め、より良い車両にしていきたいと考えている。
- ・ 全体で17編成であり、これだけ一度に大量の車両を導入するのは珍しいこととなるので、市、町、車両メーカー、力を合わせて素晴らしい車両を製作していきたいと考えている。
- ・ デザイン関係の話など、多くの方にご協力いただくことがあるので、よろしくお願いします。

【上野委員】

- ・ 車両選定委員会等に参加し、色々な議論をさせていただいた。その中で具体的に車

両製作について、その色の中でもやはり宇都宮・芳賀の特性にあった車両をどういう風に作り込んでいくかが一つ課題となった点である。

- ・ 特に地域の特性としては、芳賀町の区間の中には勾配が60パーミルの部分があり、登はん能力とか走行性能とかを確保できる車両をいかに作り込んでいくかが重要な議論であった。
- ・ 行政と車両メーカーが連携しながら、課題をクリアし、魅力あるLRT車両を作っていくことが重要であり、皆さんのご協力をいただきながら取り組んでいきたいと考えており、引き続き、よろしく願います。

(2) LRTデザインの検討状況について

【事務局】

- ・ **資料2** 説明
- ・ LRT導入後のイメージ（VR：ヴァーチャルリアリティ）の上映

【委員長】

- ・ 報告事項であるが、皆様からご意見等があれば願います。
- ・ 映像については、オープンハウスだけでなく、市のホームページでも見られるのか。

【事務局】

- ・ 市のホームページでも見ることができる。

【委員長】

- ・ 映像については、多くの人に見ていただけるようPRしながら活用していただきたい。
- ・ デザイン部会の部会長である吉田委員から補足等があれば願います。

【吉田委員】

- ・ **資料2**を見ていただきたい。昨年前半で、別紙にある「デザインコンセプト」を「雷都を未来へ」と設定した。
- ・ これは、芳賀・宇都宮ともに雷が多い地域だということで、雷都をコンセプトにし、色を黄色ベースにさせていただいた。また、去年の後半から今年にかけては、車両の導入、車両のアンケートをどうするか議論を行い、別紙にある車両について「車両デザインアンケート」を実施しようと考えている。
- ・ これは案を三つぐらい作り、皆さんにアンケート投票を行っていただき、車両のデザインを決めていきたいと考えている。
- ・ 来年度の後半期には、車両設計の認可を取得していきたいと考えており、それに間に合うように来年度前半で「車両デザインアンケート」を実施していく。
- ・ デザイン部会で事業者とも話し合いをしながら、どのような案でアンケートを行う

のか、検討を行っており、この場でもご紹介したいと考えている。

- ・ また、資料にある「シンボルマーク」をどうするか、あるいは「トランジットセンター」、停留場をどうしていくかについても、引き続き検討していく。順次、形が段々に見えてくるので、その都度、ご紹介させていただき、ご意見をいただくなど、皆さんのご協力をお願いしたい。
- ・ 先ほどの「車両デザイン市民アンケート」については、市と芳賀町だけではなく、広く県全体、あるいは県外から通勤されている方も含めて実施したいと考えており、ここにいらっしゃる方々にもご協力をお願いしたいと考えている。

【委員長】

- ・ 日本初の全線新設のLRTであり、是非、市民や町民と夢のあるものを作り上げて、その取組が全国に普及していくことを期待している。

4 その他

【事務局】

- ・ 今年度、市では、LRTの優先整備区間以外のところであるJR宇都宮駅西口からさらに西に伸びる部分について、大通りにおける交通量、交通解析、LRTの線形、停留場の位置などの検討を進めている。
- ・ 来年度以降、検討委員会において、LRTのJR宇都宮駅の西側への延伸についてご検討をいただきたいと考えており、よろしく願います。

【委員長】

- ・ JR宇都宮駅西側の検討について皆様からご意見等があれば願います。

【望月委員】

- ・ LRTは東西がつながることが一つの大きなコンセプトでスタートしたと認識しており、東側がこれから具体化するタイミングに遅れることなく、西側の具体化に向けた検討を行っていく必要があるのではないかと考えていたので、今日、市から説明があったのは大賛成であり一刻も早く、駅の西側について方向性を検討していただきたいと考えている
- ・ その際の検討ポイントを、一点申し上げる。西側については、正に既成市街地の中でLRTを全く新しい形で新設をすることになる。したがって、まずは空間をどのように確保していくのか、道路と自動車交通をどう整理していくのか、どう通っていくのが重要な事だと考えている。
- ・ そこについては、きちんと検討していただく必要があり、関係者と調整をしていくこととなる。そもそもLRTを整備することは、交通手段をつくることとなるが、こ

れは目的ではなくて手段に過ぎない。

- ・ 宇都宮の街を、これから50年、100年どのように街をつくっていくのかを考えた時に、今の中心市街地をこれからどのような形に作り直していくのか、その大きな道具として、このLRTがあるのだと思うので、LRTをどこの空間にどう入れるかだけでなく、具体的に停留場の周りの街をどう作っていくのか、トランジットセンターも整備していくと思うが、東側のように田んぼの中に新しいものを作るのではなく、既成市街地の中に作っていかうとすると、どこにどのような形で整備していくのか、それは単に交通を乗り換えるだけではなく、将来の宇都宮の街に必要な拠点を作っていくことになるので、どのような街づくりをしていくのかについて、この場で一緒に議論するかは別として、念頭に置きながらLRTの検討をしていただくことを是非お願いしたいと考えている。

【事務局】

- ・ ご意見を踏まえ、検討させていただく。

【委員長】

- ・ 最後に事務局から連絡事項等があればお願いする。

【事務局】

- ・ 次回の検討委員会については、後日、改めてご案内させていただく。
- ・ 以上で、本日の会議を終了する。

以上